

Ⅱ 教育目標

1. 学校経営計画

白山市の教育

学校教育基本方針「感性を豊かにする教育」

白山市教育委員会基本理念「ふるさと白山の未来を拓くひとを育てる」～地域とともに～

(1) 経営理念

「ふるさと白山の 未来を拓く 感性豊かな子どもが育つ学校」
～チーム北陽 笑顔いっぱい みんな元気な学校づくり～

本校の経営理念は、白山ジオパークを象徴とした自然に恵まれた環境を生かし、豊かな感性を育み、ふるさと白山の未来を拓く子どもたちを育てることである。昨今の予測困難な時代において、子どもたちに「豊かな感性」を育むために学校は、子ども、教職員はもちろん、保護者、地域とつながりワンチームとなり「笑顔あふれるみんな元気なウェルビーイングな場」であるべきである。そのような活力あふれる学校で、子どもたちに、持続可能な社会の創り手としての資質・能力を育む教育活動を進めていきたい。

(2) 教育目標

「つながり、高め合う北陽っ子」

新しい時代に必要となる資質・能力の育成のため、「主体的・対話的で深い学び」を追究する。白山ジオパークを中心とした、ひと、もの、こととの対話を通して、「つながり高め合う子」の育成を目指す。カリ・マネの柱を「対話を通して、学びを深める力」とし、教育活動の質を向上させ、子供一人一人の学びを最大限に引き出す。

(3) 学校経営目標

① 児童に関する目標

- ア 「自ら考え学びを深める子」 すすんで考える子・学びを深める子
・主体的な学びで、協働し高め合いながら課題解決する学習を進める。
- イ 「前向きな子」 自分からできる子・やさしくかかわる子
・自他のよさを認め尊重し、ウェルビーイングを向上させる。
- ウ 「きびきび動く子」 自分から動く子・心も体も元気な子
・運動に親しみ、明るく前向きによりよい学校づくりに参画する。

ちえだし
たまご

まえむき
たまご

きびきび
たまご

② 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ア 教育従事者としての自覚を持ち、互いに切磋琢磨し専門的指導力を磨くとともに、自らの人間性や創造性を高め、効果的な教育活動を推進する。
- イ 自己の役割を理解し、組織的な学校運営改善への参画意識を高める。
- ウ 家庭や地域と連携した教育活動により、信頼される学校づくりに努める。

(4) 今年度の重点目標

① 組織的な学校運営 **最重点**

- ア 「対話を通して学びを深める力」を柱とするカリ・マネの推進
- イ 3部会の重点指導項目の全校実践と成果の見える化による組織的な学校力向上
- ウ チーム学年制による学級・学年経営の充実

② 魅力的な学校づくり 「令和の日本型教育：個別最適な学び・協働的な学びの充実」

- ア 確かな学力の定着 「自ら考え学びを深める子」
 - ・個別最適・協働的な学びの充実による子ども主体の授業への改善
 - ・自ら考えるための手立て
 - ・学びを深めるための手立て
 - ・学びの土台づくりや家庭学習の習慣化による学習内容の定着

- イ 豊かな心の育成 「前向きな子」
 - ・生徒指導の4つの視点が大切にされた中で学ぶ、一人一人が活かされる学級経営の充実
 - ・生活目標の取組を改善サイクルで回すことによる基本的生活習慣の定着
 - ・自主的な態度を育てる特別活動や「認め・褒め・励まし」によるやる気、自己有用感の向上

- ウ 健やかな体の育成 「きびきび動く子」
 - ・健康に関する指導の充実による正しい生活習慣の意識付け
 - ・「運動を楽しむ」意識の醸成

③ 家庭・地域との連携

- ・情報交換による連携の促進及び地域を知り、対話を通して学びを深める学習活動の充実
- ・学校運営協議会等を活用した学校運営、教育活動の改善

④ 業務適正化に向けた取組の推進

- ・時間外勤務の削減の意識の継続（月 45 時間以下・年間 360 時間以下・月 80 時間越えゼロ）
- ・「やめる・へらす・かえる」で教育活動の質の向上